

科目名	特別講座 4							年度	2025
英語科目名	Special Lecture 4							学期	後期
学科・学年	情報ビジネス科 2年次	必/選	選	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	加藤 秀樹	教員の実務経験		無	実務経験の職種				
<b>【科目の目的】</b> 演習を通じて、印象の良い商品の陳列方法、お店の雰囲気にあったディスプレイ選定、購買意欲をくすぐるPOPなどの作成ができ、お客様に対する言葉遣いや商品の説明力、購買ニーズの聞き取りなどを理解でき、接客サービスである「販売スキル」を身につけることができる。									
<b>【科目の概要】</b> 各業界で活躍している人を講師として招き、特別講義を通して見聞を広げます。									
<b>【到達目標】</b> 学生が本講義を聴講することで、最新技術動向に深く関心を持ち、主体的に勉強会等に参加するようになることを目標とする。さらに、就職活動をする上で学生自らの目指す業界、人材像を定めることができるようにする。ダイバーシティーが求められる時代に沿って多様な価値観を持つ他者に対して、想像力を持って接し、思いやりを持つことを目指す。聴講レポート作成を通して文章作成能力を向上させ、情報を整理して発表するための論理的思考力を養うことを目標とする。									
<b>【授業の注意点】</b> 主体的に学習する姿勢を重視する。具体的には事前調査の精度、外部講師への積極的な質問、関わりを評価する。聴講後のレポートには、聴講内容を羅列するだけでなく、自らの考えや新たに学習した事柄について調査した結果等を記載することを求める。講義中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう				レベル1 要努力		
到達目標 A	最新技術動向に深く関心を持ち、主体的に勉強会に継続的に参加している		最新技術動向に関心を持ち、勉強会に参加したことがある				最新技術動向に関心を持たず、主体的に勉強会に参加していない		
到達目標 B	最新技術動向に深く関心を持ち、主体的にカンファレンスに継続的に参加している		最新技術動向に関心を持ち、カンファレンスに参加したことがある				最新技術動向に関心を持たず、主体的にカンファレンスに参加していない		
到達目標 C	就職活動をする上で自らの目指す業界、人材像を定めることができる		就職活動をする上で自らの目指す業界を定めることができる				就職活動をする上で自らの目指す業界、人材像を定めることができない		
<b>【教科書】</b> 事前に研修先情報として、資料を配布									
<b>【参考資料】</b>									
<b>【成績の評価方法・評価基準】</b> 授業への取り組み、課題等を含めて総合的に評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

